

投稿者大募集!!



みんなのひろば

「地域自給SATOYAMA」の活動を紹介します!

●地域自給SATOYAMAとは?

身近に癒し空間が欲しいと思い、里山づくりの活動をしています。活動内容は、放置林の木の伐採、草刈、自分たちで作った食材を使ったワークショップ(たくあん漬けやサトウキビシロップ作り)などです。

●活動のきっかけ

60年程前は、どこの家庭も山の木を伐って薪を作っていたため、手入れされている山がほとんどでした。現在では、薪は利用されなくなり、放置されている山が数多くあります。

荒れた山を見て、何とか里山を再生したいと考えていた私たちは、行政主催の里山教室に参加し、そこで基礎を学び、10年ほど前から里山づくりを始めました。

●健康的で楽しい里山づくり

大木を残し小木を伐採し、太陽の光が当たる場所と雨と風の通り道を作ると、山の環境がよくなります。遠くまで出かけなくても、身近な場所で森林浴ができます。

里山の作業は健康的で何より楽しいです。近くに住んでいる家族が、木の椅子やロープブランコなどを作ったり、弁当持参でピクニックや森林浴を兼ねて作業をしに来ます。時には、子どもの遊び場にもなっています。

●里山の恵み「ツバキ油」を地場産業に!

昔から渥美半島で愛用されてきたツバキの実の搾油にも取り組んでいます。

放置林でツバキの大木がツタ植物に絡まれ息絶え絶えになっている時は、丁寧にツタを取り除き自由の身にしてあげます。それによって、ツバキが生き生きと元気に育ち、紅色の美しい花を咲かせ、実をつけてくれます。

ツバキ油は自分たちで作ることができるエコな油です。小さな自給が地場産業になり若者の仕事につながる方法を模索しながら、日々暮らしています。

里山景観は万人のふるさとです。活動に興味のある方はご連絡ください。

投稿者

地域自給SATOYAMA(代表:永田雅信)
☎45-3922 ✉nagamasa@tees.jp



▲里山の様子



▲里山や畑の雑草を食べてくれるウサギ



▲ビニールハウス跡地に植樹したツバキ

投稿者大募集!

掲載内容 長年続けているボランティア・市内のお気に入りの風景など(300文字程度の紹介文) ※営利活動は不可

応募方法 掲載内容と住所・氏名・電話番号を記入の上、Eメールまたは郵送にて。応募多数の場合は、抽選で掲載。

応募先 広報秘書課☎22-0138 郵送→〒441-3492(住所不要) Eメール→✉koho@city.tahara.aichi.jp